

# 日本設備工業新聞

発行所  
(株)日本設備工業新聞社  
東京都渋谷区桜丘町10-13  
〒150-0031 野元第1ビル  
電話 (03) 3496-4774(代)  
FAX (03) 3464-1884  
info@setubikogyo.co.jp  
年額8,800円(税込送料)



**TOTO**  
NEOREST LS  
暮らしを高める、うつくしさを。  
詳しくはカタログ・ホームページをご覧ください

# 上下水道復旧が進展

## 志賀町と穴水町の断水解消

能登半島地震で被災した上下水道施設などの復旧が着々と進展している。厚生労働省によると、3月5日までに志賀町と穴水町の断水が新たに解消された。ただ能登地方をはじめ5市町は依然として断水している。全国管工事業協同組合連合会(藤川幸造会長)の傘下組合による出動はさらに拡大し、3月7日現在の応急復旧応援実績(他都市への出動)は作業日数1281日・延べ人数8296名にのぼった。1日も早い断水解消をめざして鋭意奮闘している。

## 全管連傘下組合の出動拡大

石川県内の5市町では3月5日現在、約1万7800戸が断水中だ。断



クレーン車による掘削作業(みやび管工提供)



輪島市で復旧工事に奮闘(水元設備提供)



水道管の漏水を修繕(株大起工管提供)

5市町の内訳をみると、輪島市は約6400戸、珠洲市は約4650戸、七尾市は約3700戸、能登町は約2850戸、内灘町は北部地区の一部約200戸が断水している。珠洲市は一部の小規模施設エリアで解消したもの、依然ほぼ全域で断水が続いている。厚労省は断水が9割以上解消されるのは3月末とみており、一部地域は4月以降も継続する見通しだ。一方、下水管路の移動率は3月5日現在、七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町の6市町合計で74%まで回復した。志賀町は全面復旧を果たし、七尾市は9割を、能登町は7割強、輪島市も5割強が稼働している。しかし珠洲市は約8割で機

能が回復せず、熊合汚水中継ポンプ場も圧送管の破損などで停止したままとなっている。廃棄物関係では珠洲市、輪島市、穴水町の3カ所の処理施設が現在も運用不能の状態だ。このため業界団体のパキュームカーが出動し、受入保管が可能な施設を経由して移動中の施設へし尿を輸送している。また浄化槽関係では石川県の住民を対象に復旧に関するコールセンターで順次相談を受けつけている。

# 能登半島派遣職員が報告会

## 東京都上下水道など取り組み説明

東京都は3月7日、新設、能登半島地震における上下水道復旧などの取り組みについて説明した。今回の貴重な経験を踏まえ、災害に対する万全の備えに努めている。



小池都知事

当日の報告会には都の幹部・職員など約300名が参加。環境局は災害廃棄物の対応、福祉局は精神医療、保健医療局は健康危機管理、港湾局は漁港施設被調査、水道局は応急給水活動、施設復旧、下水道局は動・施設復旧、下水道局は施設の学習指導、総務局は水の学習指導、総務局は水の学習指導、総務局は水の学習指導

00名が参加。環境局は災害廃棄物の対応、福祉局は精神医療、保健医療局は健康危機管理、港湾局は漁港施設被調査、水道局は応急給水活動、施設復旧、下水道局は動・施設復旧、下水道局は施設の学習指導、総務局は水の学習指導、総務局は水の学習指導



都庁大会議室に約300名参集

また下水道局は施設管理部の西塚陽氏が報告に立ち1月8日以降10班延べ154名を派遣し、被災調査結果や他の自治体・関連団体・都内民間事業者との連携による復旧活動について紹介。今回は過去の地震と比べ下水道の被害が突出して大き

して道路の復旧が大前提となることや支援隊の活動拠点の確保、水道施設の耐震化の必要性などを強調した。

**NICHIEI INTEC**

ひとつの金具がすべてを変える  
**らく吊 X**

お問合せ: **日栄インテック株式会社**

日栄インテック 検索

省施工  
省人化



「最速の施工」動画



GOOD DESIGN AWARD  
2022年度受賞

GOOD DESIGN 賞でも大きな評価を得られた、従来品と「らく吊 X」の施工時間の比較動画をぜひご覧ください。

「施工のスピードが速く、かつ、安全と安心を実現」

ナットを外さなくても取付けできます  
パイプの支え作業ゼロ

パイプの可動が容易

ナットの締め忘れ防止  
目視確認が可能

